

4. 地域におけるつながり

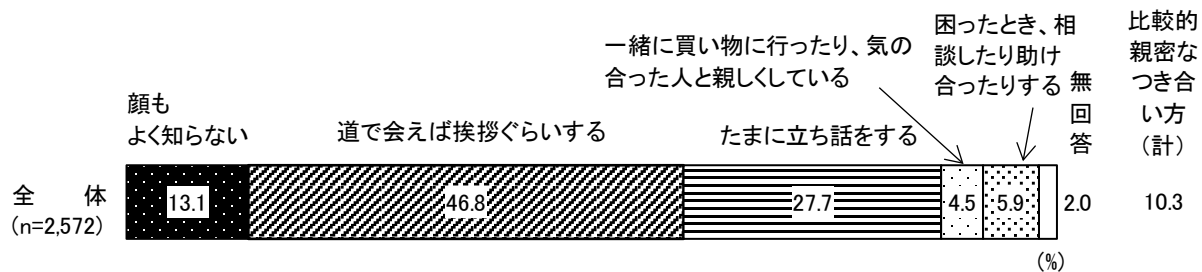
(1) 隣近所とのつき合い方

問5 あなたは、隣近所と普段どのようなつき合い方をしていますか。(〇は1つ)

「道で会えば挨拶ぐらいする」が4割半ば

隣近所とのつき合い方は、「道で会えば挨拶ぐらいする」(46.8%)が4割半ばと最も多く、次いで「たまに立ち話をする」(27.7%)となっている。「一緒に買い物に行ったり、気の合った人と親しくしている」(4.5%)と「困ったとき、相談したり助け合ったりする」(5.9%)の2つを合わせた、『比較的親密なつき合い方』(10.3%)をしている人は1割を超えている。

図4-1-1 隣近所とのつき合い方 [全体]

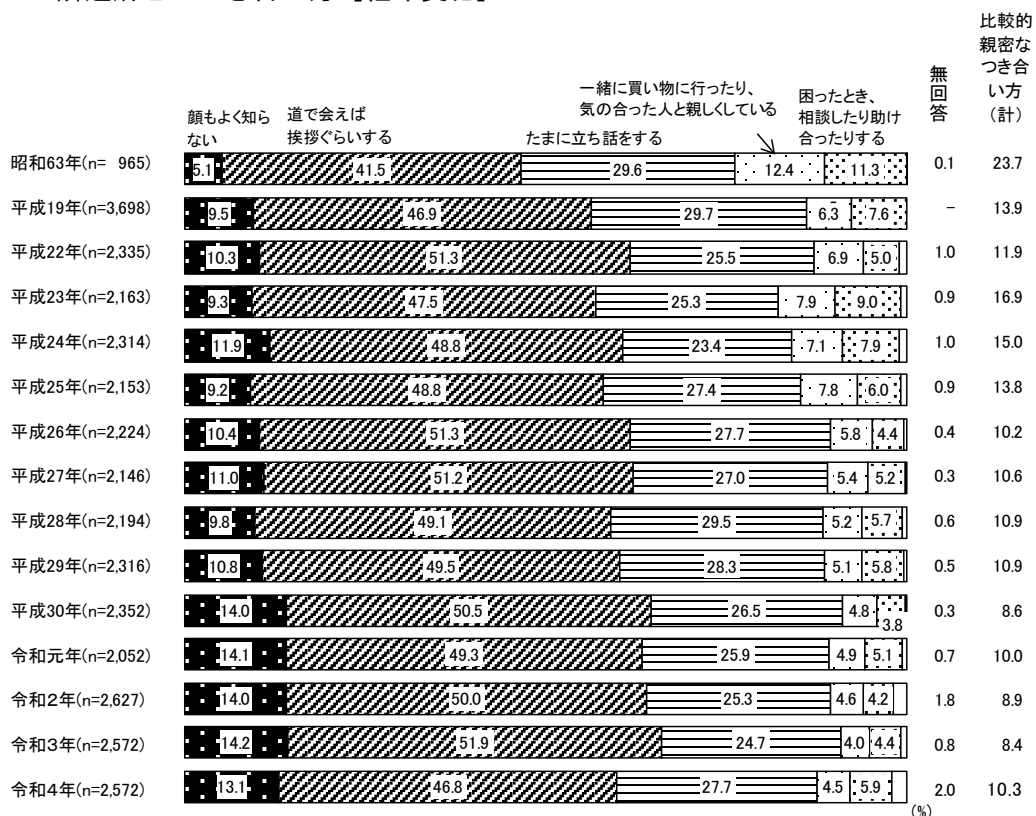


① 隣近所とのつき合い方 [経年変化]

『比較的親密なつき合い方』をしている人の割合は横ばい傾向

経年変化をみると、『比較的親密なつき合い方』をしている人の割合は、長期的には減少傾向が見られ、この数年は約1割となっている。

図4-1-2 隣近所とのつき合い方 [経年変化]



② 隣近所とのつき合い方 [ブロック別]

北部で「道で会えば挨拶ぐらいする」が5割近く

ブロック別にみると、北部で「道で会えば挨拶ぐらいする」が5割近く、他のブロックでも4割半ばとなっている。

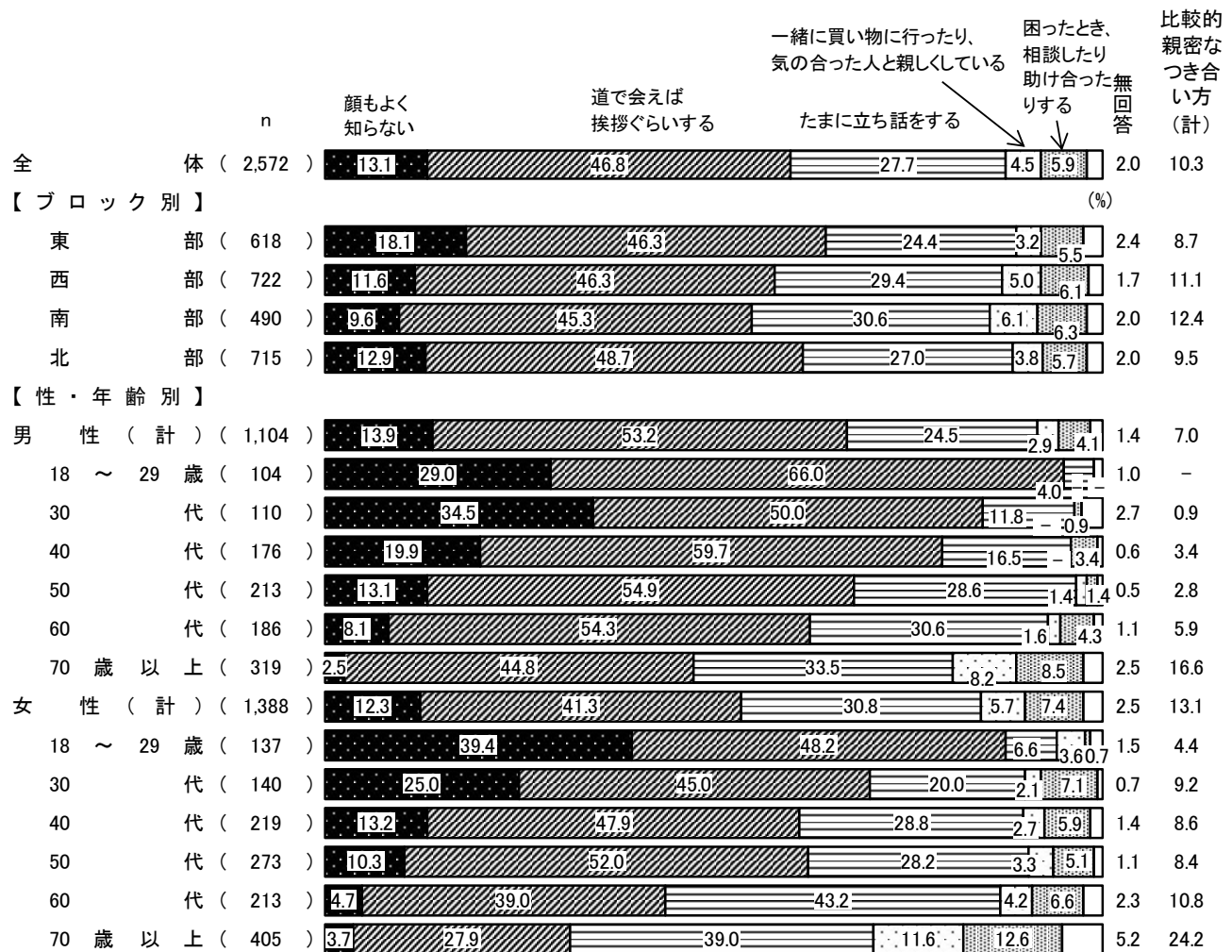
③ 隣近所とのつき合い方 [性・年齢別]

『比較的親密なつき合い方』をしている人は女性70歳以上で2割半ば

性・年齢別にみると、『比較的親密なつき合い方』をしている人は、男性は70歳以上（16.6%）、女性も70歳以上（24.2%）で最も多くなっている。

一方、「顔もよく知らない」は男性は30代（34.5%）、女性は18～29歳（39.4%）で最も多くなっている。

図4-1-3 隣近所とのつき合い方 [ブロック別、性・年齢別]



④ 隣近所とのつき合い方 [ライフステージ別]

『比較的親密なつき合い方』をしている人は家族成熟後期で2割近く

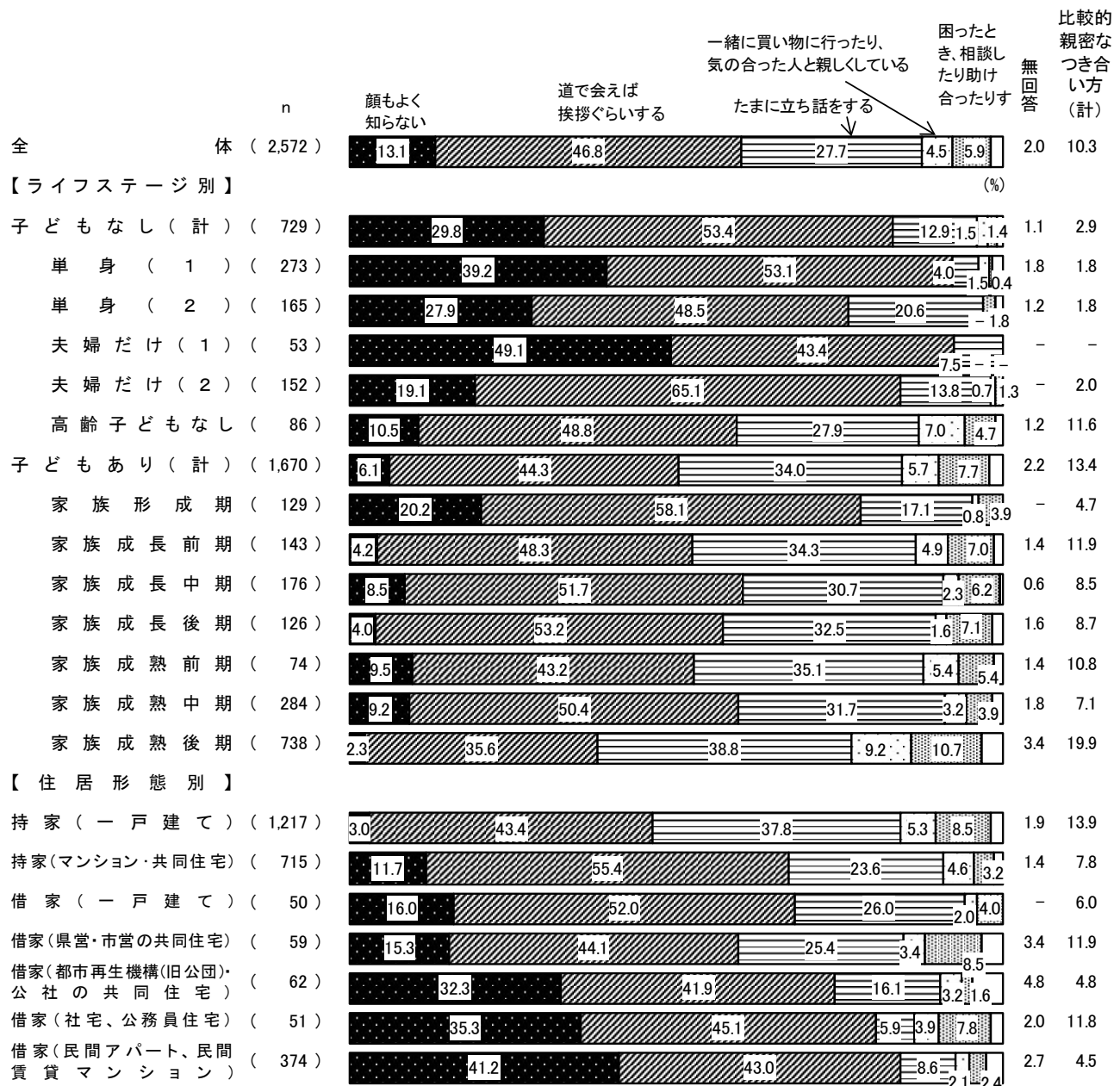
ライフステージ別にみると、『比較的親密なつき合い方』をしている人は、家族成熟後期（19.9%）で2割近くと最も多くなっている。一方、「顔もよく知らない」は夫婦だけ（1）（49.1%）で5割近くと最も多くなっている。

⑤ 隣近所とのつき合い方 [住居形態別]

「顔もよく知らない」は借家（民間アパート、民間賃貸マンション）で4割を超える

住居形態別にみると、「顔もよく知らない」は借家（民間アパート・民間賃貸マンション）（41.2%）で4割を超えて最も多くなっている。

図4-1-4 隣近所とのつき合い方 [ライフステージ別、住居形態別]



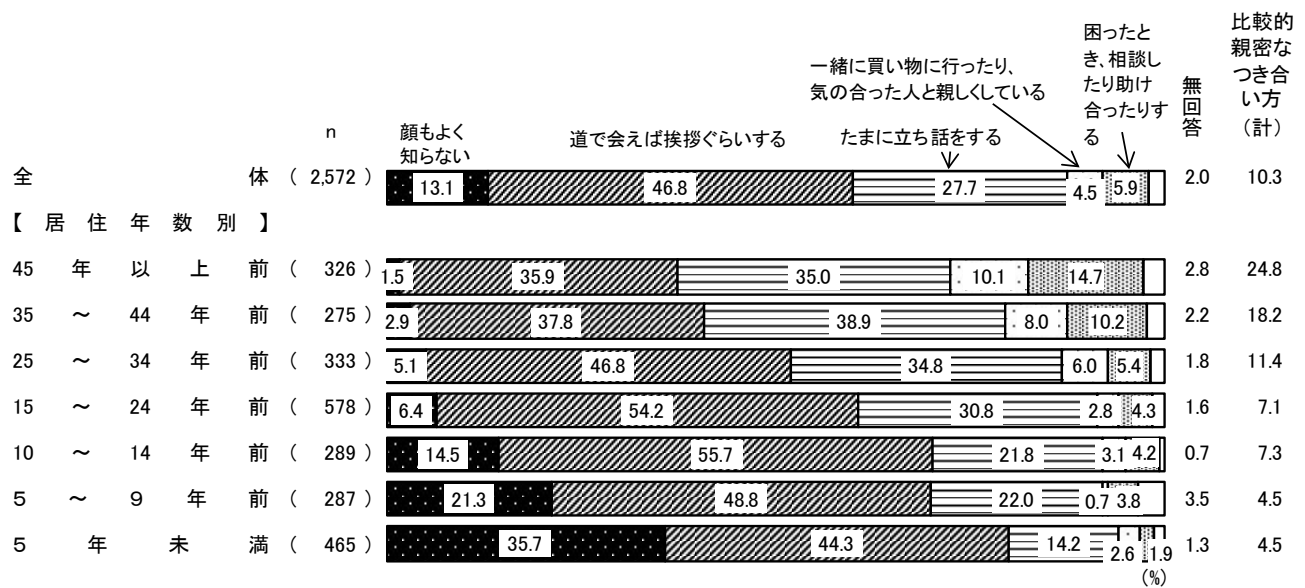
⑥ 隣近所とのつき合い方 [居住年数別]

「顔もよく知らない」は居住年数が短いほど多い

居住年数別にみると、「顔もよく知らない」は居住年数が短いほど多く、「5年未満」(35.7%)で3割半ばとなっている。一方、『比較的親密な付き合い方』をしている人は「45年以上前」(24.8%)で2割半ばとなっている。

図4-1-5 隣近所とのつき合い方 [居住年数別]

(注) 45年以上の区分は、本図では『45年以上前』にまとめています。



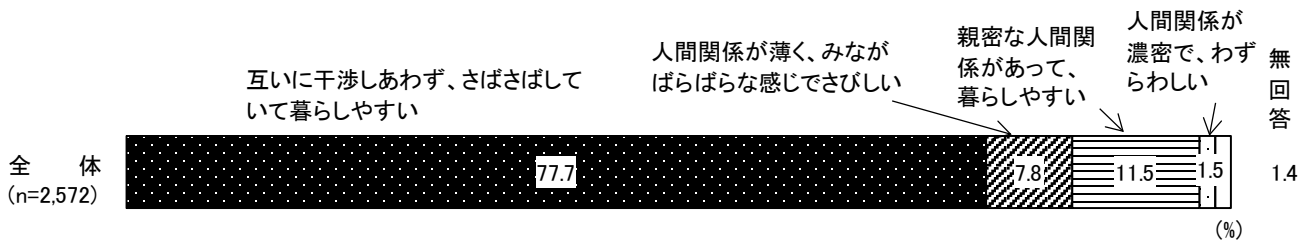
(2) 隣近所とのつき合いの感じ方

問6 あなたは、隣近所とのつき合いをどのように感じていますか。(〇は1つ)

「互いに干渉しあわず、さばさばしていて暮らしやすい」は7割半ば

隣近所とのつき合いの感じ方については、「互いに干渉しあわず、さばさばしていて暮らしやすい」(77.7%)が7割半ばと最も多く、次いで「親密な人間関係があって、暮らしやすい」(11.5%)、「人間関係が薄く、みながばらばらな感じでさびしい」(7.8%)となっている。

図4-2-1 隣近所とのつき合いの感じ方 [全体]

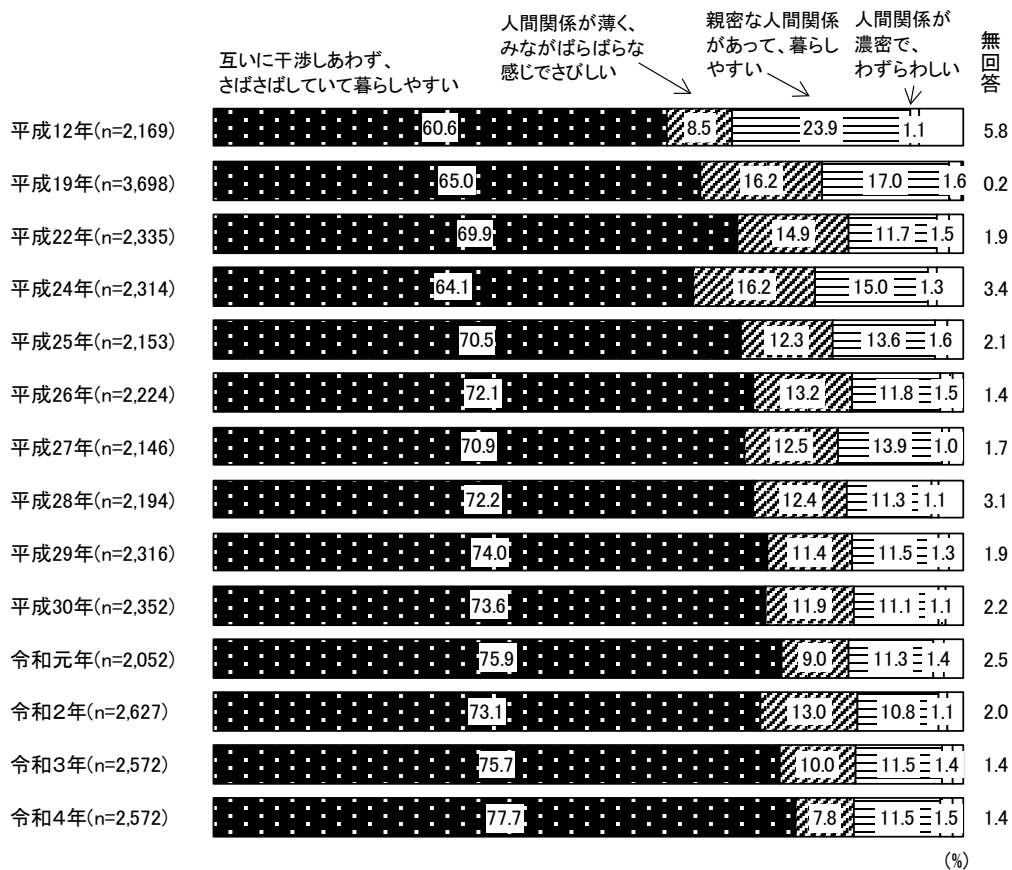


① 隣近所とのつき合いの感じ方 [経年変化]

「互いに干渉しあわず、さばさばしていて暮らしやすい」は2.0ポイント増加

経年変化をみると、「互いに干渉しあわず、さばさばしていて暮らしやすい」は前回調査から2.0ポイントの増加となっており、平成25年以降、70%台で推移している。

図4-2-2 隣近所とのつき合いの感じ方 [経年変化]



② 隣近所とのつき合いの感じ方 [性・年齢別]

「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は女性 18～29 歳、女性 50 代で 8 割半ば

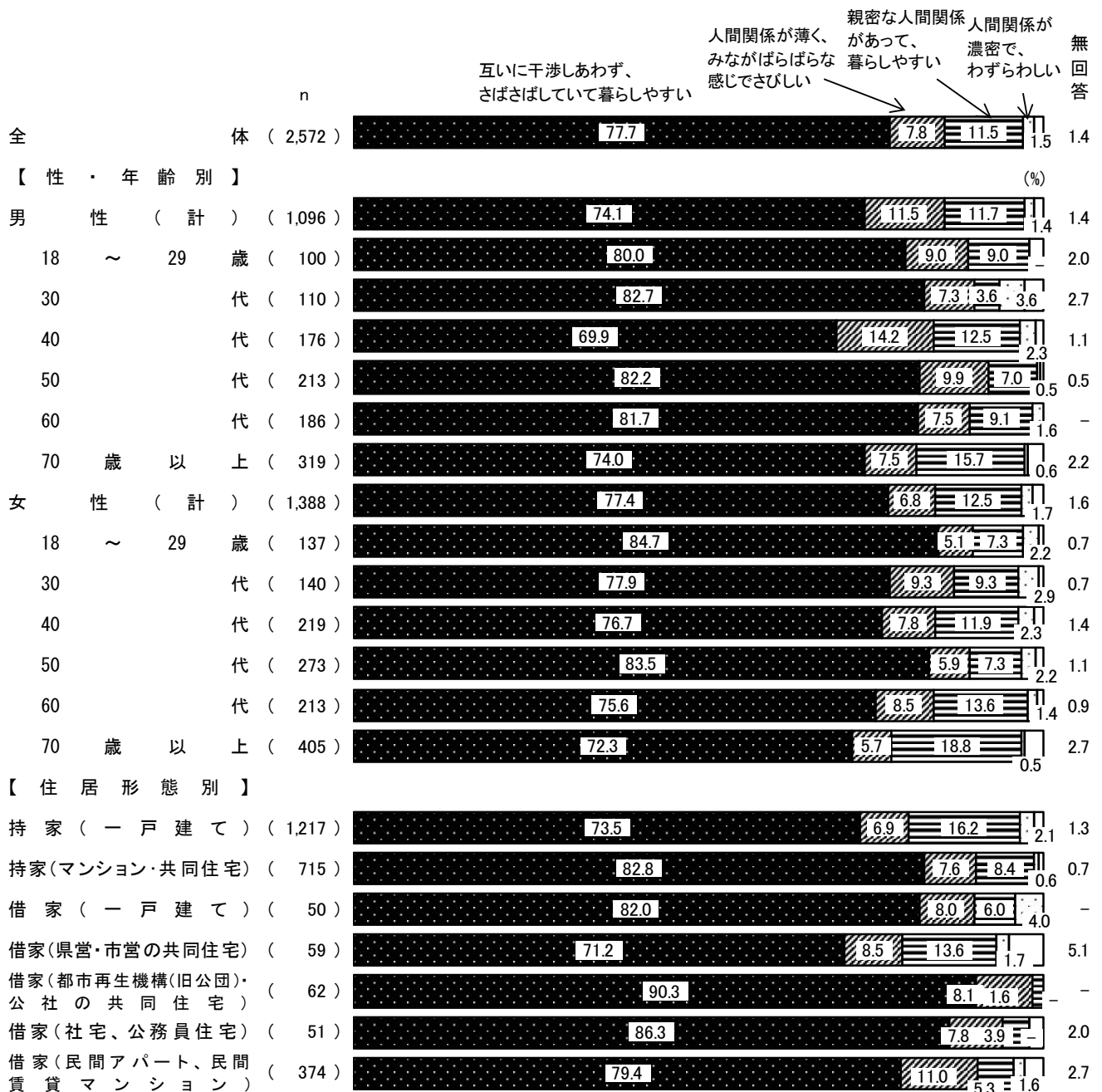
性・年齢別にみると、「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は女性 18～29 歳 (84.7%) で最も多く、男性 40 代 (69.9%) で 7 割近くと最も少ない。一方、「親密な人間関係があって、暮らしやすい」は女性 70 歳以上 (18.8%) で 2 割近くとなっている。

③ 隣近所とのつき合いの感じ方 [住居形態別]

「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は借家 (都市再生機構(旧公団)・公社の共同住宅) で 9 割を超える

住居形態別にみると、「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は借家 (都市再生機構(旧公団)・公社の共同住宅) (90.3%) で 9 割を超えて最も多くなっている。

図 4-2-3 隣近所とのつき合いの感じ方 [性・年齢別、住居形態別]



④ 隣近所とのつき合いの感じ方〔居住年数別〕

「親密な人間関係があつて、暮らしやすい」は「45年以上前」で2割を超える

居住年数別にみると、「親密な人間関係があつて、暮らしやすい」は『45年以上前』（22.1%）で2割を超え最も多くなっている。一方、「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は「5年未満」（81.1%）で8割を超えて最も多くなっている。

⑤ 隣近所とのつき合いの感じ方〔隣近所とのつき合い方別〕

「親密な人間関係があつて、暮らしやすい」は「困ったとき、相談したり助け合ったりする」で6割を超える

隣近所とのつき合い方別にみると、「親密な人間関係があつて、暮らしやすい」は、「困ったとき、相談したり助け合ったりする」（62.3%）で6割を超えて多くなっている。一方、「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」は、「顔もよく知らない」（85.8%）で8割半ばと最も多くなっている。

図4-2-4 隣近所とのつき合いの感じ方〔居住年数別、隣近所とのつき合い方別〕

（注）45年以上の区分は、本図では『45年以上前』にまとめています。

